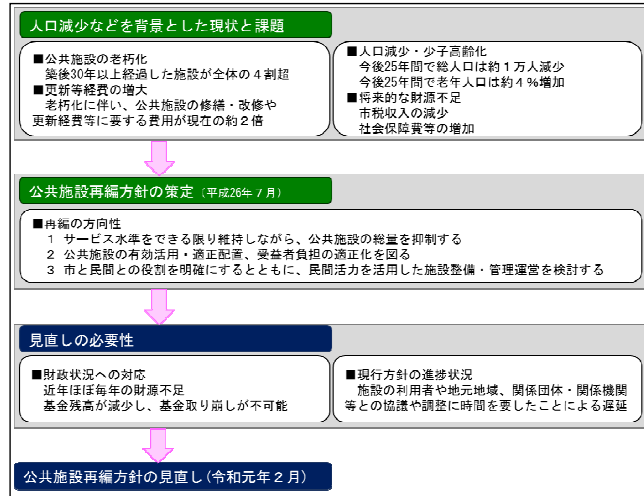


# 公共施設再編方針案(令和元年度改訂版)の概要について

## ■財政状況への対応と現行方針の進捗状況等を踏まえた方針の見直しを行いました

図表1 これまでの検討経過



## ■人口一人当たり公共施設面積は、人口規模が類似した団体と比較して大きくなっています

図表2 人口1人あたり公共施設延床面積における他団体との比較

(1) 県内自治体との比較					(2) 同規模[人口4~4.3万人]団体との比較							
No.	市町村	合併	住民基本台帳人口(人)①	公共施設床面積(m <sup>2</sup> )②	人口一人当たり(m <sup>2</sup> /人)②/①	No.	都道府県	市町村	合併	住民基本台帳人口(人)①	公共施設床面積(m <sup>2</sup> )②	人口一人当たり(m <sup>2</sup> /人)②/①
1	南砺市	有	51,813	496,477	9.58	1	岐阜県	郡上市	有	42,666	398,234	9.33
2	朝日町		12,279	89,298	7.27	2	北海道	滝川市		40,843	305,288	7.47
3	入善町		25,189	154,101	6.12	3	宮城県	東松島市	有	40,247	258,465	6.42
4	上市町		20,957	126,321	6.03	4	青森県	三沢市		40,227	256,165	6.37
5	黒部市	有	41,680	250,259	6.00	5	兵庫県	篠山市	有	42,138	266,698	6.33
6	小矢部市		30,453	161,854	5.31	6	富山県	黒部市	有	41,680	250,259	6.00
7	滑川市		33,337	172,286	5.17	7	茨城県	常陸大宮市	有	42,860	250,614	5.85
8	砺波市	有	48,840	250,437	5.13	8	岡山県	井原市	有	41,160	240,697	5.85
9	立山町		26,341	128,326	4.87	9	鹿児島県	指宿市	有	41,631	230,674	5.54
10	氷見市		48,410	223,204	4.61	10	徳島県	吉野川市	有	41,848	229,423	5.48
11	魚津市		42,340	178,464	4.22	11	広島県	府中市	有	40,211	209,127	5.20
12	射水市	有	93,572	384,417	4.11	12	兵庫県	西脇市	有	41,177	201,394	4.89
13	高岡市	有	173,192	689,138	3.98	13	長野県	小諸市		42,648	197,051	4.62
14	富山市	有	418,045	1,654,255	3.96	14	富山県	魚津市		42,340	178,464	4.22
15	舟橋村		3,064	8,195	2.67	15	茨城県	桜川市	有	42,990	171,664	3.99
16	16市平均				5.21	16	兵庫県	加東市	有	40,296	160,434	3.98
17	17市町平均				5.27	17	愛知県	幸田町		41,180	160,328	3.89
						18	新潟県	見附市		40,854	157,710	3.86
						19	茨城県	稲敷市	有	42,123	158,337	3.76
						20	山形県	寒河江市		41,463	153,798	3.71
						21	群馬県	大泉町		41,876	143,142	3.42
						22	福岡県	中間市		42,443	143,429	3.38
						23	神奈川県	粟川町		40,843	127,833	3.13
						24	茨城県	かすみがうら市	有	42,413	130,233	3.07
						25	沖縄県	読谷村		41,444	126,970	3.06
						26	熊本県	菊陽町		41,320	116,751	2.83
						27	三重県	菟野町		41,800	105,097	2.51
						28	長崎県	長与町		42,339	104,041	2.46
						28市町平均						4.67
						非合併14市町平均						3.90

### ・県内市町村との比較

15 団体のうち 11 位 (15 団体の平均 (5.27 m<sup>2</sup>/人) を下回っている)

### ・同規模団体[人口4~4.3万人]との比較

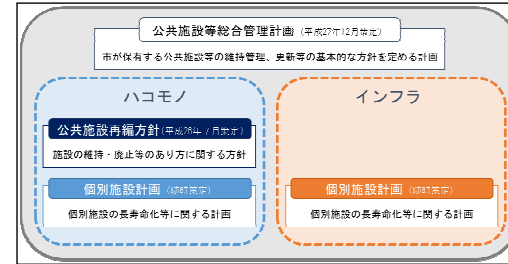
28 団体のうち 14 位 (28 団体の平均 (4.67 m<sup>2</sup>/人) を下回っている)

### ・同規模団体[人口4~4.3万人]かつ非合併団体との比較

14 団体のうち 4 位 (非合併団体の平均 (3.90 m<sup>2</sup>/人) を上回っている)

## ■公共施設の総合的な管理体制の構築に向けた取り組みを行います

図表3 魚津市における公共施設等総合管理の概念図



本方針の対象としている、いわゆる「ハコモノ」のほか、道路、橋りょう、上下水道、漁港などのインフラ資産についても、以下の4点を基本的な考え方とし、本市のまちづくり、施設の維持管理対策、財政状況などの調整を図りながら、総合的な公共施設の管理体制を強化し、統括的な取り組みを推進していくこととします。

- ①保有総量の抑制 施設の総量を抑制するため、類似施設の統合や、機能集約、複合化を検討する。
- ②施設の有効活用・適正管理 空きスペース等の活用や跡地の賃貸・売却のほか、受益者負担の適正化を図る。
- ③施設の長寿命化 長期的に維持する施設は、予防的に維持補修を行うことにより長寿命化を図る。
- ④民間活力の活用 市と民間の役割を明確化し、民間活力を活用した施設整備・管理運営を検討する。

## ■各公共施設の再編に向けた取り組みの概要は、次のとおりです

図表4 施設の再編に向けた取り組みの概要

①統合を目指す施設(12施設)			②譲渡を目指す施設(5施設)			③廃止を目指す施設(11施設)		
施設名称	床面積	取組みの概要	施設名称	床面積	取組みの概要	施設名称	床面積	取組みの概要
本庁舎	6,954m <sup>2</sup>	令和11年度までに本庁舎整備・機能集約	新川学びの森天神山交流館	10,253m <sup>2</sup>	令和2年度末までに廃止し、民間譲渡や民間活力を活用	老人趣味の家	216m <sup>2</sup>	令和6年度(耐用年数経過)までに廃止
第1分庁舎	1,015m <sup>2</sup>		農村集落センター	362m <sup>2</sup>		市営住宅(旧耐震基準)(7施設)	2,791m <sup>2</sup>	令和6年度末までに廃止
第2分庁舎	394m <sup>2</sup>		令和6年度までに統廃合や民間へのシフトを図る	金山谷郷土文化保存伝習館	258m <sup>2</sup>	短期的な取組みとして、地元譲渡に向けて住民及び関係機関と協議を進める	総合体育館	4,560m <sup>2</sup>
健康センター	1,385m <sup>2</sup>	令和11年度までに小学校跡地等へ機能集約	平沢コミュニティ施設	129m <sup>2</sup>	弓道場		197m <sup>2</sup>	隣接する総合体育館などの方針に合わせて、令和6年度末までに廃止
保育園(6園)	5,133m <sup>2</sup>		松倉農山村文化交流館	126m <sup>2</sup>		吉田グラウンド	103m <sup>2</sup>	

### ④調査中の施設(1施設)

温水プール(現在実施中のPFI導入可能性調査の結果を受けて判断)

### ⑤維持する施設(113施設)

- ・長期的な視野に立つて施設の整備・補修計画を策定し、施設の長寿命化を図りながら、引き続き維持する。
- ・敷地の有効活用、活性化、賑わい創出等のため、効果が期待できる一部の施設においては、整備や運営について民間活力の活用を図る。
- ・人口動態や施設の更新時期を見ながら、機能集約等を引き続き検討する。

取り組みによる効果は、次のとおりです。

- (1)人口1人あたり公共施設延床面積：4.10 m<sup>2</sup>/人(令和12年(2030年)時点※)
- (2)維持管理運営経費及び更新等経費：年間約13.0億円削減(改訂前方針と比較して、削減額は約3.5億円の増)
- (3)(2)のうち、維持管理運営経費：年間約5.8億円削減(改訂前方針と比較して、削減額は約0.4億円の増)※近年と同様のペースで人口が減少した場合。

## ■進行管理について

進行管理は次の考え方に基つき行うものとし、必要に応じて10年以内での見直しを行っていくこととします。

### ・公共施設総量の目標

改訂前方針で目標とした人口一人あたり施設面積(平成25年度：4.42 m<sup>2</sup>/人)が、令和21年度時点も維持されることを目標とする。

人口一人あたり施設面積の実績値を毎年調査し、実績値が当該目標値を超えていないか確認する。

### ・個別施設における方針実現に向けた取り組み

公共施設等総合管理計画個別施設計画に基づく進捗状況を達成できているかについて毎年実態把握を行い、進捗に遅れがないか確認する。